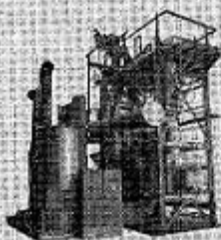


廃プラから高品質の油再生

アジアに装置拡販

リサイクル
エンジニア



【福山】リサイクルエ
ンジン（広島県福山市、福
山）は、廃プラ

田奈美絵社長、084-9
71-5950）は、廃

ラスチックからワ
ックス分をほとん
ど含まない高品質
の油を再生する連
続運転式の油化装
置

「MPシリーズ」の販売
を本格化する。2010
年末から海外展示会へ出
展を増やしており、海外
を中心に需要を掘り起こ
す。11年内に20台の販売
を狙う。

▲……………
廃プラからワック
ス分をほとんど含
まない油を再生
装置の優位性を提案す
るとともに、分解油の販
路構築まで支援する総合
的な提案を行うことで、

競争力を高める。プラス
チック材料などの輸出入
を手がけるグループ会
社、CFPトレーディン
グ（広島県福山市）がも
つアジア圏の販売網を活
用する。

MPシリーズは独自の
多孔質の触媒を利用する
接触分解方式を採用。主
流になっている熱分解方

式で回収できる油は重質
油が多く、高温加熱する
ためワックス分の発生も
多いという。しかし接触
分解式では低温で緩やか
に熱分解が進み、ワック
スも触媒と反応するた
め、高品質なナフサなど

の軽質油が回収できる。
装置の価格は処理能力
が同等のバッチ式熱分解
方式の3分の1程度。脱
塩素処理装置が不要でポ
リプロピレンとポリエチ
レン、ポリスチレンが油
化できる。10%以下であ

れば、ポリエチレンテレ
フタレートやポリ塩化ビ
ニールが混入しても分解
油中の残留塩素は100
ppm以下に抑えられる。北
九州市立大学国際環境工
学部 藤元薫教授の協力
を得て開発した。